

白髭神社から無量寺まで**約25分

笠田中継所を左に曲がり、最初の信号の交差点で右斜めの細い道を数分歩くと無量寺が見えてきます。



ポイントの説明

⑤ 無量寺

無量寺に安置されている木造阿弥陀如来坐像は平安後期の作といわれ、県の指定文化財です。境内には今から約800年前に建てられたと言われる弥勒堂があります。現在のお堂は昭和62年に建てかえられたものですが、安政6年（1860年）にも再建されてます。

⑥ 延命院神願寺

「紀伊族風土記」には、文覚上人が熊野那智山から帰ったとき造営し不動尊像を安置したと記されています。7月21日には、大念仏、文覚祭が行われます。

⑦ 文覚井（もんがくゆ）（中世農耕用水路跡）

文覚上人の要請で、後白河法皇が神護寺に荘園を寄進し、その中にかせだ荘もありました。荘園の発展の為、農耕用の水路を開削を完成させてのが文覚井であるといわれています。全長約5キロ、幅は平均90センチ深さは約60センチ。